

自然への感謝刻む

『クリのクラフトワーク講座』
町内産クリの木の枝を使い
栗っ子が木彫りのサケに挑戦。

広報
くりやま 4

2016.4.1 VOL.1279 月号



遊びいっぱい大満足！スキップでお楽しみ会

3月17日、町子育て支援センター「スキップ」でお楽しみ会が開かれました。親子連れなど約80人が来場。ボーリングや魚釣り、工作コーナーなどのブースが設けられ、会場にはたくさんの笑顔が広がりました。また、「学生地域定着自治体連携プロジェクト」に参加する札幌学院大学の学生7人が人形劇を披露。楽しい物語に子どもたちは引き込まれていました。



編集担当者の くりやま

▼4月1日から教育委員会から異動することが決定しました。教育委員会では、たくさんの方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。マナビ担当として、晴れの日も雨の日も事務所のデスクでキーボードを叩き続けた2年間。私の記事の校正だけで、赤ボールペンインク1ℓは消費したのでないでしょうか。引き続き、新しいところでも頑張ろうと思います。(東庄)

▼保育士から広報マンへの華麗なる転身(自称)から2年。人事異動となり、今月が最後の広報作成となりました。苦勞の連続でしたが「毎日お仕事何してるの?と我が子に聞かれ「これを作ってたんだよ」とデビュウ作を披露。「パパすごい!」と言ってもらったとき、とても嬉しかったのを覚えています。カタチに残る仕事に携わることができ、とても幸せでした。ありがとうございました。(仁平)

▼早いもので、広報担当になり1年が経ちました。さまざまなイベントや事業で取材をさせていただき、まちの魅力を再発見するともに町民の皆さんのパワーを感じることができました。写真撮影や誌面づくりなどまだまだレベルアップしなければなりません。「広報を楽しみにしているよ」と言ってもらえるように、今年度も頑張っていきたいと思えます。(杉本)



人のうごき 平成28年3月1日現在 ()内は前月比

人口 12,457人 (-21) 男 5,834人 (-9) 女 6,623人 (-12) 世帯数 5,969世帯(-8)

■次号「広報くりやま5月号」の原稿締切は4月15日(金)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501